

2015年クラブ訓練競技会

主催:JKC兵庫県トレーナーズクラブ

開催日 2015年 2月8日(日曜日)

審査員長 南 友雄

受付時間 AM 7:00~8:00

競技時間

AM 8:00~(開始予定)

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください。

●競技出陳料 7,000円

※審査、出場順は、出陳目録記載番号順を原則とします。

また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。

訓練競技会審査員長
兼公開訓練試験

(審査員は都合により変更することがあります。)

【競技科目一覧】

■マチュア指導手の部

- 第1部 家庭犬準初等科 (CD I S)
- 第2部 家庭犬初等科 (CD I)
- 第3部 家庭犬中等科 (CD II)
- 第4部 家庭犬準高等科 (CD III S)
- 第5部 家庭犬高等科 (CD III)

■一般の部

- 第6部 家庭犬準初等科 (CD I S)
- 第7部 家庭犬初等科 (CD I)
- 第8部 家庭犬中等科 (CD II)
- 第9部 家庭犬準高等科 (CD III S)
- 第10部 家庭犬高等科 (CD III)
- 第11部 家庭犬大学科 (CD X)
- 第12部 特別犬の部
- 第13部 服従作業中等科
- 第14部 臭気選別自臭の部
- 第15部 臭気選別他臭の部
- 第16部 オビディエンスビギナー1
- 第17部 オビディエンスビギナー2
- 第18部 オビディエンス I
- 第19部 オビディエンス II



加古川河川敷緑地
両荘地区南端(一番奥)

加古川バイパス加古川ICの東側に加古川ジャンクションがあります。
東播磨道終点「八幡稲美」で下りると会場まで5分です。

会場での宿泊は出来ません。(夜間駐車禁止) 駐車料金1,000円

申込開始 2014年1月 5日(月) 本競技会でのお弁当の配布はございません。
予めご了承ください。

申込締切 2014年1月19日(月) ※当日及びファックスでの申し込みは
致しません。

〒673-0453 兵庫県三木市別所町下石野1108-456
六甲ドッグスクール TEL: 0794-82-8829

■後援/社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)/JKC近畿ブロック訓練士協議会/JKC兵庫県クラブ連合会
JKCジャーマン・シェパード・ドッグクラブ・トレーナーズクラブ連合会

実施要領

1.出陳規定

- (1)本会会員が所有する、生後満9ヵ月1日以上（2014年5月7日）及びそれ以前の生まれ）本会登録犬に限ります。
- (2)前項に関わらず、本会会員所有の非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬は、生後満9ヵ月1日以上であれば家庭犬準初等科・牝デインズレギナーⅠⅡに出陳することができます。
- (3)同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。
- ①家庭犬初等科～大学科は、連続する2つのクラスまで出陳できます。

※例えば、家庭犬高等科と家庭犬大学科では同時出陳できますが、家庭犬準高等科と家庭犬大学科では同時出陳する事はできません。

- (4)伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬は、出陳することはできません。また、発情犬は、専用リンクで担当審査員に申告のうえ、競技して下さい。
- (5)会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。
- 本競技大会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。

2.申込方法

- (1)競技大会出陳申込所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料1頭1種目につき7,000円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申込下さい。
- ※両申込とも競技会当日、会場での申込は受付いたしません。また、FAXでの申込も、受け付けいたしません。

3.審査規定

- (1)審査は、JKC公認審査員により厳正公平に採点いたします。
- (2)競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規定」により行います。
- (3)競技は、アマチュア指導手の部と一般の部に分けて行います。
- (4)総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。
- (5)審査の結果に対しては異議の申し立ては許されません。
- (6)各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停座で終わります。これが守られない場合は、減点の対象となります。

4.指導手規定

本競技大会出場犬の指導手の参加資格は次の通りとします。

A. アマチュア指導手

- ①本会のクラブ会員ならびにその家族の方に限ります。
- ②出陳犬は、本人若しくはその家族の所有犬に限ります。
- ③一般の部にも出場することができます。
- ④公認資格の有無にかかわらず、プロとして修行した経験者は除外します。その認定はJKC中央訓練委員会でを行います。

B. プロ指導手

- ①本会の公認訓練士ならびにその助手に限ります。
(本会の公認訓練士の助手であってもクラブ会員資格は必要です)。
- ②自己の所有犬以外でも、指導して出場することができます。
- ③アマチュア指導手の部には出場できません。

5. 競技種目

●アマチュア指導手の部

第1部 家庭犬準初等科（CDIS） 50点5課目中規定2課目（下記）

- ①紐付脚側行進(往復常歩)②紐付立止 次の13課目のうちから3課目選択 ア.紐付伏臥、イ.紐付行進並びに伏臥、ウ.紐付行進並びに停座、エ.紐付行進並びに立止、オ.紐付障害飛越（片道）、カ.紐付据座、キ.紐付休止、ク.紐付お手・おかわり、ケ.紐付チンチン、コ.紐付くわえて歩く、サ.紐付寝ろ、シ.紐付吠えろ、ス.紐付だっこ

第2部 家庭犬初等科（CDI） 50点

規定5課目（下記）

- 1.紐付脚側行進(往復常歩) 2.紐無し脚側行進(往復常歩)
3.停座及び招呼 4.伏臥 5.立止(紐無し)

第3部 家庭犬中等科（CDII） 100点

10科目中規定7課目（下記）

- 1.紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) 2.紐無し脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) 3.停座及び招呼 4.伏臥
5.立止(紐無し) 6.常歩行進中の伏臥 7.常歩行進中の停座 他3課目

第4部 家庭犬準高等科（CDIIS） 150点

15課目目中規定10課目（下記）

- 1～7までは家庭犬中等科と同じ 8.常歩行進中の立止 9.障害飛越(片道) 10.休止 他5課目

実施要領

第5部 家庭犬高等科 (CDⅢ) 200点

20課目中規定14課目 (下記)

1～7までは家庭犬中等科と同じ 8.常歩行進中の立止
9.物品持来 10.遠隔・停座から伏臥 11.障害飛越(片道)
12.障害飛越(往復) 13.据座 14.休止 他6課目

●一般の部 (プロ、アマ自由参加)

第6部 家庭犬準高等科 (CDⅠS) 50点

50点5課目中規定2課目 (下記) 第1部と同じ

第7部 家庭犬初等科 (CDⅠ) 50点

規定5課目 (第2部と同じ)

第8部 家庭犬中等科 (CDⅡ) 100点

10課目中規定7課目 (第3部と同じ)

第9部 家庭犬準高等科 (CDⅢS) 150点

15課目中規定10課目 (第4部と同じ)

第10部 家庭犬高等科 (CDⅢ) 200点

20課目中規定14課目 (第5部と同じ)

第11部 家庭犬大学科 (CDX) 300点

30課目中規定20課目 (下記)

1～6までは家庭犬中等科と同じ 7.速歩行進中の伏臥
8.常歩行進中の停座 9.速歩行進中の停座 10.常歩行進中の立止
11.速歩行進中の立止 12.物品持来 13.前進
14.遠隔・伏臥から立止 15.遠隔・停座から伏臥 16.遠隔・停座から立止
17.障害飛越(片道) 18.障害飛越(往復)
19.据座 20.休止 他10課目

第12部 特別犬の部 (家庭犬中等科に準ずる)

第13部 服従作業中等科 100点 10課目 (下記)

1. 紐付脚側行進 (第3部1.に準ずる) 2. 紐無脚行進 (第3部2.に準ずる) 3. 停座及び招呼 (第3部3.に準ずる) 4. 行進中の停座 (第3部7.に準ずる) 5. 行進中の伏臥 (4.に準じた作業を伏臥行う) 6. 行進中の立止 (4.に準じた作業を立止行う) 7. 遠隔・停座から伏臥 8. 障害飛越 (片道) 9. 持来 (ダンベル状の物10m) 10. 休止

第14部 臭気選別自臭の部 (図1参照)

第15部 臭気選別他臭の部 (図1参照)

●10m前方の選別台にある5個の布片の中から、1個の本臭物品を持来する。

●1頭の犬が連続4回実施する。4回成功した犬をCHグループとし2次作業を行う。

●物品を台上に配置するときは、人犬共に後ろ向きになる。

●作業時間は、本臭いを嗅がせ始めてから1分以内とする。

●決勝のための2次作業以降は、ビニール、箸、紙等を異物品として使用することがあり、犬の前後動作も採点する。

第16部 オビディエンスビギナー1 (別紙1参照)

第17部 オビディエンスビギナー2 (別紙1参照)

第18部 オビディエンスⅠ (別紙1参照)

第19部 オビディエンスⅡ (別紙1参照)

6. 注意事項

(1) 審査に関するご注意

- ①作業中とは入場から退場までをいいます、作業中としての審査は、課目と課目の間も対象となります。
- ②犬の首輪はバンダナ・チェーンカラーなどを含めて、一つだけの装着とします。
- ③指導手はポシェット類の装着は出来ません。

(2) 各課目に共通したご注意

- ①規定課目を行う場合は、各動作を1声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く)
- ②作業中、逸走した場合、その課目は0点となります。呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。2回逸走した場合は以降の作業は中止となります。(ただし、過度の逸走は、1回でも作業中止となる場合があります。)
- ③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。
- ④作業中の大便、小便は大きな減点となります。
- ⑤審査員 (またはスチュワード) の指示で命令をしなければならぬ時に、指示前にした場合は減点となります。



実施要領

- ⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、ならびに誘導的動作は減点の対象となります。
- ⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。
- ⑧作業中犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く。)
- ⑨作業会場の入場から退場まで、犬に対する体罰は許されません。程度によっては失格もあります。
- ⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の1声符のみで完全に行われた場合にのみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。
- ⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)
- ⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。ただし、課目の作業前に審査員もしくはスチュワードに課目順を質問することは問題ありません。

7. 入賞

- (1)各部の審査終了後、家庭犬中等科CDⅡ決勝戦を行います。
- (2)各部各クラス1席より5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

8. トレーニングチャンピオン(T.CH.) 並びにグランドトレーニングチャンピオン

(G T、CH.) 登録制度

- (1)家庭犬中等科～大学科、服従作業中等科において95%以上の得点を得た犬、臭気選別で4回中3回以上得点をた犬、オビディエンスⅠ・Ⅱで80%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント5Pを交付します

本部訓練競技会・東日本トライアル 10P

ブロック訓練競技会 7P、クラブ訓練競技会 5P

なお、家庭犬初等科に於いて95%以上の得点を得た犬、臭気選別自臭の部で4回全て成功した犬、オビディエンスビギナーⅠ・Ⅱで80%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント1Pを交付します。

本部訓練競技会・東西トライアル 3P

ブロック訓練競技会 2P、クラブ訓練競技会 1P

- (2)同一犬が、複数のT.CH.ポイントを取得した場合、1クラスのみ有効とします。
- (3)トレーニングチャンピオンポイントのうち、家庭犬高等科、家庭犬大学科は、メジャーポイントになります。
- (4)トレーニングチャンピオン(T.CH.) 資格の取得と登録
 - ①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P.)を20ポイント以上取得した犬に与えられます。ただし、取得した20ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上のT.CH.ポイントでなければなりません。
 - ②T.CH.取得に際しては、CDⅡ以上(G D、I P O、B Hを含む)の訓練試験資格の登録をしなければなりません。
 - (5)グランドトレーニングチャンピオン(G、T、CH) 資格の取得と登録
 - ①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.P.を60ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。
 - ②仮に24ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。
 - ③2000年12月31日以前にT・CHの資格条件を得た場合、2001年1月1日以降にメジャーポイントを含めて40ポイントを取得した場合のみG.T.CH.の資格条件を付与するものとします。
 - (6)T.CH.またはG.T.CH.登録資格を満たした犬の所有者には、資格条件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から3カ月以内に、登録を完了して下さい。登録料はT.CH.が3,400円、G.T.CH.が6,600円です。
 - (7)チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ、血統証明書にT.CH.またG.T.CH.の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。
 - (8)トレーニングチャンピオン、グランドトレーニングチャンピオン登録に際しては、当該犬のDNA登録が必要となりますので、ご注意ください。

オビディエンス試験・競技について

1. 出陳規定

- (1) オビディエンスビギナーⅠⅡは競技会のみとなります。
(2) オビディエンスⅠ～Ⅲは、競技と試験が同時となり、競技会の得点(成績)がそのまま試験の得点(成績)となります。

①オビディエンスは、競技会会場でのみ実施します。(公認訓練所不可)
②出陳料と受験料が必要となります。(出陳のみ、試験のみという選択は不可)

③出陳するクラスの試験に合格登録済みの場合は、出陳料のみとなります。

(3) 出陳(受験)資格

①オビディエンスビギナーⅠⅡの出陳資格は、本会会員所有の生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトングリスト登録犬を含む)

または本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬となります。

②オビディエンスⅠの出陳(受験)資格は本会会員が所有する生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトングリスト登録犬を含む)となります。

本大会より、CDⅡ(家庭犬中等科)以上の訓練試験の登録は必須条件ではなくなりました。

③オビディエンスⅡⅢの出陳(受験)資格は、下のクラスに合格し、登録していなければなりません。Ⅲは生後15カ月1日以上とします。

(4) 重複出陳

①オビディエンスビギナーⅠⅡと、家庭犬準初等科～大学科・特別犬の部(本会登録犬以外)・服従作業中等科・臭気選別の部のいずれか1つのクラスに重複出陳できます。

②オビディエンスⅠ～Ⅲと、家庭犬中等科～大学科・服従作業中等科・臭気選別の部のいずれか1つのクラスに重複出陳できます。

2. 申込方法

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料並びに受験料を添えて、締切日までに事務局必着(消印無効)となるようにお申込下さい。

①出陳料 1頭につき 7,000 円

②受験料 1頭につき 5,300 円

3. 審査規定

(1) 審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2) 競技課目は「9. 競技クラス」を参照して下さい。

実施要領については本会ホームページをご参照ください(<http://www.jkc.or.jp>)。

(3) 同点の席次決定は以下の通りとします。

①オビディエンスビギナーⅠⅡの総合得点が同点の場合、担当審査員が判定します。

②オビディエンスⅠ～Ⅲの総合得点が同点の場合は、指定課目の合計得点の高いものを上位とします。指定課目の合計得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。

オビディエンスⅠの指定課目・・・科目4・6・7

オビディエンスⅡの指定課目・・・科目3・5・6

(4) 得点は、課目の終了ごとに審査員が掲示します。

①得点は、5点～10点(0.5点刻み)とし、5点未満は全て0点となります。

②課目の得点は、審査員が掲示した得点に、課目で定められた係数を乗じたものとなります。

【例：8点(審査員)×3(係数)=24点(当該課目の得点)】

4. 試験の可否

(1) 満点を320点とし、合計得点が224点(70%)以上を合格とします。

(2) 一つの課目が0点であっても、合格点に達していれば合格となります。

5. 試験の評価

満点を320点とし、合計得点によって評価します。

V(優)・・・288点以上

SG(特良)・・・256点～287点

G(良)・・・224点～255点

6. トレーニングチャンピオンポイント

(1) オビディエンスビギナーⅠは満点を160点とし、合計得点が128点(80%)以上の得点を得た本会登録犬に、トレーニングチャンピオンポイントを付与します。

(2) オビディエンスビギナーⅡは満点を210点とし、合計得点が168点(80%)以上の得点を得た本会登録犬に、トレーニングチャンピオンポイントを付与します。

(3) オビディエンスⅠ～Ⅲは満点を320点とし、合計得点が256点(80%)以上の得点を得た犬に、メジャー・トレーニングチャンピオンポイントを付与します。

(4) ウェイトングリスト登録犬及び本会登録犬以外の犬は訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオンポイントは付与されません。

7. 注意事項

(1) 競技進行は、全てスチュワードが行います。

(2) 脚側行進のコースは、当日の朝に発表します。

(3) チョークチェーンで、犬の首が絞まる状態は不可とします。

(4) リードを外して肩にかけの場合は、留め具は右側(犬側不可)の位置とします。

(5) 各課目終了後に軽く褒めることは認められます。(犬を軽く撫でる程度)

(6) 目印はコーン(高さ約15cm～30cm)とします。

(7) 競技は、3頭～6頭を1組として実施する課目があるため、3頭以上の出陳申込がない場合は中止とします。

当日、欠席のため頭数不足となった場合は、ダミー犬を使用します。

(8) 発情犬は、クラスの最後の組で競技することとします。

頭数によっては、ダミー犬を使用します。

8. オビディエンスチャンピオン(以下OB.CH)、グランドオビディエンスチャンピオン(以下G.OB.CH)並びにFCI国際オビディエンスチャンピオン(以下INT.OB.CH)登録制度

(1) OB.CHについて

①OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスビギナーⅠ、オビディエンスビギナーⅡ、オビディエンスⅠ、オビディエンスⅡ、オビディエンスⅢでトレーニングチャンピオンポイントを20ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち2枚以上は、オビディエンスⅠ以上で取得したものでなければならない。

③DNA登録がされてなければならない。

(2) G.OB.CHについて

①G.OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスⅠ、オビディエンスⅡ、オビディエンスⅢでトレーニングチャンピオンポイントを60ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち、オビディエンスⅡ並びにオビディエンスⅢを各1枚以上で取得したもの、またはオビディエンスⅢを2枚以上で取得していなければならない。

③OB.CH登録を完了していなければならない。

(3) キャシオブ(以下CACIOB)について

①訓練競技大会(本部主催)並びにFCI国際ナショナルトライアルのオビディエンスⅢの1席犬で、得点が256点以上の場合にCACIOBが付与されます。

②前項の犬がINT、OB、CHの資格条件を達成している場合、次席犬で得点が256点以上の場合にリザーブキャシオブ（以下R、CACIOB）が付与されます。

③CACIOB及びR、CACIOBは当日仮証を発行し、後日報告書に従って本証が発行されます。

(4)INT、OB、CHについて

①資格条件は異なる審査員が発行した2枚のCACIOBを取得していること。ただし、最終のCACIOBの取得は、最初のCACIOB取得日から1年1日以上経過していなければなりません。

②DNA登録。

③OBⅢの訓練試験資格の登録。

④FCIインターナショナルビューティーチャンピオンの資格を取得しているか、FCIインターナショナルドッグショーでベリーグッド以上の評価。

⑤INT、OB、CHの登録資格を満たした場合、本会は速やかに当該犬の所有者に通知します。通知の到着日から3カ月以内に登録を完了しなければなりません。

オビディエンスビギナーⅠ・競技課目の実施要領

課目1 犬と対面しての30秒間の停座（紐付）

係数3 最高得点30点

課目2 犬と対面しての30秒間の伏臥（紐付）

係数2 最高得点20点

課目3 紐付き脚側行進

係数3 最高得点30点

課目4 行進中の伏臥（紐付）

係数3 最高得点30点

課目5 伏臥を伴う招呼（紐付）

係数4 最高得点40点

課目6 扱い方 人／犬

実施内容：指導手と犬との調和と稟性。

係数1 最高得点10点

オビディエンスビギナーⅡ・競技課目の実施要領

課目1 犬と対面しての30秒間の停座（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目2 犬と対面しての1分間の伏臥（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目3 紐付き脚側行進（声符のみ）

係数3 最高得点30点

課目4 紐無し脚側行進（声符のみ）

係数4 最高得点40点

課目5 行進中の伏臥及び招呼（声符のみ）

係数3 最高得点30点

課目6 前進（声符及び視符）

係数3 最高得点30点

課目7 遠隔操作（声符及び視符）

係数3 最高得点30点

課目8 扱い方 人／犬

実施内容：指導手と犬との調和と稟性。

係数1 最高得点10点

オビディエンスⅠ競技（試験）課目の実施要領

課目1 犬と対面しての1分間の停座

係数2 最高得点20点

課目2 犬と対面しての3分間の伏臥（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目3 紐付き脚側行進（声符のみ）

係数3 最高得点30点課目

課目4 紐無し脚側行進（声符のみ）

係数4 最高得点40点

課目5 行進中の伏臥（声符のみ）

係数3 最高得点30点

課目6 伏臥を伴う招呼（声符のみ）

係数3 最高得点30点

課目7 前進及び伏臥（声符及び指符）

係数3 最高得点30点

課目8 往復障害飛越（声符及び指符）

係数3 最高得点30点

課目9 置き持来（声符のみ）

係数4 最高得点40点

課目10 遠隔操作（声符及び指符）

係数4 最高得点40点

課目11 扱い方 人／犬

係数1 最高得点10点

オビディエンスⅡ競技（試験）課目の実施要領

課目1 犬と対面しての2分間の停座（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目2 犬から見えない場所に隠れての3分間の伏臥（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目3 紐無し脚側行進（声符のみ）

※開始前に課目9のための木片を渡される。

係数4 最高得点40点

課目4 行進中の停座及び伏臥（声符のみ）

係数3 最高得点30点

課目5 立止を伴う招呼（声符のみ）

係数4 最高得点40点

課目6 前進及び伏臥（声符及び指符）

係数3 最高得点30点

課目7 障害飛越を伴う持来（声符及び指符）

係数3 最高得点30点

課目8 金属物品の置き持来（声符のみ）

係数2 最高得点20点

課目9 嗅覚による最大6個の物品選別（声符のみ）

係数4 最高得点40点

課目10 遠隔操作（声符及び指符）

係数4 最高得点40点

課目11 扱い方 人／犬

実施内容：指導手と犬との調和と稟性。

係数1 最高得点10点

2015兵庫県トレーナーズクラブ競技会出陳申込書

受付番号

訓練競技会規定を承認の上、出陳料を添えて申し込みいたします。※1種目、1枚でお願いします。

競技 種目	※1		指導者	アマチュア		公開 訓練 試験	科目()	
	第	部		プロ			申請用紙は2枚1組を作成し 金額を添えて申し込下さい。	
出 陳 犬	犬種						性別	オス ・ メス
	英字							
	本犬名 (カタカナで記入)							
	JKC登録番号※2 (必ず記入)					生年月日 年 月 日		
	両親犬	父犬名 母犬名						
所 有 者	フリガナ		所属クラブ名					
	氏名		クラブ会員番号				期間	/
	(〒 -)		Tel - -					
	住 所							
指 導 者	フリガナ		所属クラブ名					
	氏名		クラブ会員番号				期間	/
	(〒 -)		Tel - -					
	住 所							
	所属訓練所					公認訓練士資格 有 ・ 無		
	なし あり 訓練所名()					資格者番号 /		
出陳に関しての照会先 (必ずご記入下さい) 所有者 ・ 取扱者 ・ クラブ ・ 他()								
取扱者氏名 〒 Tel - - (印)								

○申込締切後、又当日申込受付はいたしません。

○FAXでの受付はいたしません。

○申込は、出陳目録、記録作成の原稿となるものなので、丁寧にわかりやすく書き入れてください。

※1 交雑犬、本会の非公認犬種、本会の非公認団体登録犬につきましては、規程を良く読んでお申し込み下さい。

※2 単犬登録の同時申請は出来ません。

受領印

JKC 兵庫県トレーナーズクラブ 2015 クラブアジリティー競技会

開催日 2015年 2月7日(土曜)加古川河川敷緑地両荘地区南端(1番奥)

受付時間 午前7時00分～午前8時00分 競技時間 午前8時00分～(開始予定)

※受付時間及び競技開始時間にご注意ください

※審査、出場順は、出陳目録記載番号順を原則とします。(時間制限を設けますので審査進行にご協力下さい。)また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。

審査員長 稲川秀哉

審査員 田野岡伸幸

チーフスチュワート 河端雄二郎

実施要領

1 出陳等

申込開始日2015年1月 5日(月)

申込締切日2015年1月19日(月)

※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

2004年1月1日以降の競技会より、ジャンピングとアジリティーがセットでの申込みとなっております。ジャンピング・アジリティーそれぞれ単独での申込みは出来ません。

1 出陳犬は本会会員が所有する次の各競技の該当年齢に達した本会登録犬(ウェイトリグリスト登録犬を含む)に限ります。

個人競技 1度・2度・・・・・・生後18カ月1日以上

アトラクション・・・・・・生後12カ月1日以上

【出陳区分早見表】

アトラクション	2014年2月6日及びそれ以前の生まれ 生後12ヶ月1日以上
1度・2度 団体競技	2013年8月6日及びそれ以前の生まれ 生後18ヶ月1日以上

2 クラブ会員が所有する本会非公認犬種・本会非公認団体登録犬・交雑犬は、アトラクションのみの出陳とし、特別クラスは設けないことにします。

3 〈2度への出陳条件〉

①2003年1月1日から1度のアジリティー競技を減点無く標準タイム内で3回完走した犬。

※①出陳条件となる完走回数には、2002年1月1日移行に開催された競技会の成績も含むことができます。

1 次のチャンピオン登録犬は、1度には出陳できません。

①JKC アジリティーチャンピオン

②JKC グランドアジリティーチャンピオン

③FCI インターナショナルアジリティーチャンピオン

2 伝染病・皮膚病等健康上の危惧がある犬、咬癖犬は出陳することはできません。

3 発情した犬の出陳はできませんが、当分の間、当該クラスの最後に競技する事とします。

2 審査と進行

1 全ての競技は、アジリティー競技会規程に基づいて審査します。

2 各カテゴリーはスモール(体高35cm未満の犬)・ミディアム(体高35cm以上43cm未満の犬)・ラージ(体高43cm以上の犬)に分けて行います。

3 競技用コース及び敷地内での練習はできません。

4 競技開始前のコースの検分は、指導手のみとし、犬を連れてのコース検分はできません。

5 各クラスの開始時間に遅れると失格となりますので、ご注意ください。

3 指導手規定

1 本会のクラブ会員

2 本会クラブ会員の家族(同居の血縁者) この場合の出陳犬はその家族名義の所有犬に限ります。

競技会申込所

〒673-0453 兵庫県三木市別所町下石野1108-456
六甲ドッグスクール TEL: 0794-82-8829

実施要領

4 出陳料金

1度・2度 1 種目に付7,000 円

アトラクションの部 1 頭に付3,000 円

5 申込方法

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料を添え締切日まで
に大会事務局必着となるように申込下さい。

※アジリティー競技及びジャンピング競技の指導手は同一指導手と
します。

6 重複出陳

出陳犬は、アトラクションに重複して出陳することができます。
ただし、アトラクション(ビギナークラス)には AG2 度クラスの
犬は出陳することができません。

7 入賞

各競技各カテゴリーの1席～5席迄を入賞とし、ロゼットを付与します。
(アトラクションは1席～3 席迄を入賞とし、ロゼットを付与します。)

同点の場合 1/100 秒のタイムで順位を決めます。タイムも同じ場合
は、年齢の若い犬を上位とします。

8 競技クラス

◆個人競技 1度・2度

◆アトラクション 1(ビギナークラス 1) 紐付き可

◆アトラクション 2(ビギナークラス 2)

◆アトラクション 3(ビギナークラス AG)コースにタッチ障害(ドッグ
ウォーク・A フレーム)が含まれます。危険ですのでタッチ障害未経験の犬
の参加は見合せて下さい。スラロームロングジャンプ、タイヤ、フラット
トンネル、シーソーは含まれません。

9 アジリティー手帳の発行

手帳は次の条件を満たした犬に1冊交付します。

2003 年1月1日以降開催のアジリティー競技会において、1
度に出陳し、減点無く標準タイム内で3回完走した犬。

10 アジリティーチャンピオン (AG. CH) 並びにグランドアジリ ティーチャンピオン (G. AG. CH) 登録制度

1. アジリティー競技 2 度のクラス (スモール・ミディウム・ラージ)
で、競技減点が 0 点の出陳犬にアジリティーチャンピオン (AG. CH)
ポイントが付与されます。

FCI インターナショナルアジリティー競技大会 10P ブロックアジリテ
ー競技会 7P、ST 連合会アジリティー競技会 7P クラブアジリティー競
技会 5P

2. アジリティーチャンピオン (AG. CH) 資格の取得と登録。

①アジリティーチャンピオンポイント (AG. CH. P) を 20 ポイント以上
取得した犬に与えられます。

②AG. CH 取得に際しては、CD II 以上 (GD, IP0, BH を含む) の訓練試験
資格の登録を必要とします。

3. グランドアジリティーチャンピオン (G. AG. CH) 資格の取得と登録

①G. AG. CH の資格条件は、AG. CH. P を 60 ポイント以上有する犬に与え
られます。ただし、AG. CH の登録を期間内に申請している事が条件となります。

②仮に 24 ポイントで、アジリティーチャンピオンの登録を行った場
合、残り 36 ポイントでグランドアジリティーチャンピオンの資格条件が与
えられます。

4. AG. CH または G. AG. CH 登録資格を満たした犬の所有者には、資格条
件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から 3 ヶ月以
内に、登録を完了して下さい。登録料は、AG. CH が 3,400 円、G. AG. CH
が 6600 円です。

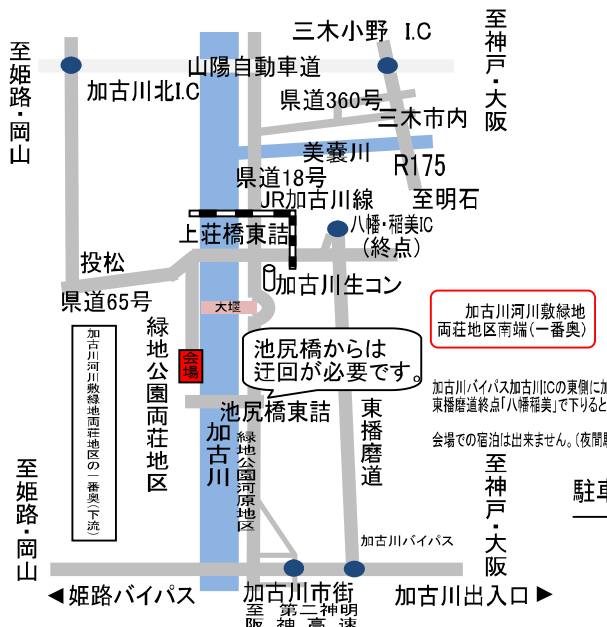
5. チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ血統
書に AG. CH また G. AG. CH の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。

6. 2004 年 1 月 1 日以降アジリティーチャンピオン、グランドアジリテ
ーチャンピオンの登録に際しては、当該犬の DNA 登録が必要とな
りましたので、ご注意ください。

※各規程は一部変更することがあります。規定されない部分は
審査員長が決定します。

参加上の注意事項

- ①本競技大会のお弁当の配布はございません。
- ②車両は指定された駐車場の駐車位置に駐車し
て下さい。
- ③一般利用客に迷惑を掛けない様に配慮して下さい。
- ④リンク以外では必ず犬に紐をつけて通行して
下さい。
- ⑤駐車場内のテント・タープ等の設置は禁止です。
- ⑥会場での車中泊は出来ません。開門時間は AM 6:00



2015兵庫県トレーナーズクラブアジリティー競技会出陳申込書

アジリティー競技規定を承認の上、出陳料を添えて申し込みいたします。※1種目、1枚でお願いします。

競技 種目	出場する競技科目に○を付けてください。			カテゴリー			
	1度	2度		スモール	ミディアム	ラージ	
	アトラクション 1	アトラクション 2	アトラクション 3	2015/2/7(土)			
出 陳 犬	犬種					性別	オス ・ メス
	英字						
	本犬名 (カタカナで記入)						
	呼び名(コールネーム)						
	JKC登録番号※1 (必ず記入)			生年月日	年	月	日
	両親犬	父犬名					
所 有 者	フリガナ			所属クラブ名			
	氏名			クラブ会員番号		期 間	/
	(〒	—	)	Tel	—	—	
	住 所						
指 導 者	フリガナ			所属クラブ名			
	氏名			クラブ会員番号		期 間	/
	(〒	—	)	Tel	—	—	
	住 所						
	所属訓練所			公認訓練士資格 有 ・ 無			
	なし あり	訓練所名 (		資格者番号 /			
出陳に関しての照会先							
(必ずご記入下さい) 所有者 ・ 取扱者 ・ クラブ ・ 他 ()							
取扱者氏名							
〒			Tel	—	—	㊟	

○申込締切後、又当日申込受付はいたしません。
 ○FAXでの受付はいたしません。
 ○申込は、出陳目録、記録作成の原稿となるものなので、丁寧にわかりやすく書き入れてください。
 ※1 単犬登録の同時申請は出来ません。

受領印